



令和5年7月19日
小田原市立下中幼稚園
文責 井島 一吉

梅雨明け宣言も出ないまま、暑い夏がやってきました。園庭での水遊びも連日のように行うことができました。早いもので、あっという間に第1学期も明日で終わりです。

4ヶ月間の子どもたちの成長には驚かされました。日々の成長は見えにくいのですが、先生たちの支援で確実に積み重なっています。

今年度も“複式単級”となり、『初めて集団生活を経験するさくら組』と『一年間、経験を積み重ねてきたつき組』とが共に生活をする中で、互惠性のあるつながりがたくさん見られました。

今後、『園だより』で、子どもたちの学びや育ちを、日々の保育ドキュメンテーションの点から線へと繋がっていく様子をお伝えしていきます。『しもなかっ子だより』では、園での取り組みなど全体のことをお伝えしていきます。

今年度幼稚園では、次のような子ども像を掲げて取り組んでいます。



下中幼稚園は、
【学ぶ力】「やりたいことにじっくりと取り組める子」
【豊かな心】「自分も友達も大切にできる子」
【健やかな体】「元気に思い切り体を動かして遊べる子」
【関わる力】「言葉での伝え合いを楽しめる子」
4つの姿を大切に、子どもの育成を目指します。

具体的な取り組み

★積極的に地域に出向くことで、季節の移り変わりを五感で感じ感性を豊かにすると共に、少人数保育の中でも社会性を身に付けることができるよう地域力を活用する。

- ・園外散歩
- ・毎週月曜日のラジオ体操に参加



★下中の豊かな自然環境と地域の方々の温かさに触れながら、様々な直接体験をする中で“ふるさとしもなかに学び、心豊かに生きる子どもの育成”を目指していく。

- ・農園利用の栽培活動（家庭菜園研究会の方々）



★豊かな地域環境の中で、自然に親しみ、様々な発見を楽しみながら「命の学び」を推進する。

- ・今年も見つけて観察した『ツマグロヒョウモン』
- ・下中小学校の1年生と一緒にいったヤゴとりの『ヤゴとオタマジャクシ』
- ・園庭で見つけた『ダンゴムシ』（家に持って帰った子もいます）
- ・腐葉土づくりの中で見つけた『カブトムシの幼虫』（現在も飼育中）
- ・もう日常の中に入っている『3びきのカメ』



★一人ひとりの発達と心に寄り添ったきめ細かな教育を展開する。

○本物のような教材、遊具

○文字や数字（数）について

- ・収穫したスナップエンドウやジャガイモで数の学習
（数え方、5や10のまとまりで）
- ・水遊びで金魚すくい、スーパーボールすくいのゲーム化で数の学習
（言われた数だけすくう）
- ・飼育している生き物の名前が表示や図鑑の説明



橘中学校区3校1園で大切にしていること（3つの「あ」）

共通目標として、『3つの「あ』と『主体的な学びに向かう態度の育成』を掲げ、子どもたちの啓発に努めていきたい。

「あ」いさつ

あいさつは、心をつなぐ魔法の言葉！

「おはよう」「こんにちは」「こんばんは」「いただきます」「ごちそうさま」「ありがとう」「ごめんなさい」「さようなら」「おやすみなさい」など、家の中でも、子どもたちに、たくさん声を掛けてあげてください。

「あ」んぜん（地震）（交通安全）

過日は、幼小中合同引き取り訓練のご協力をありがとうございました。今年度は、今後のことも考えて、下中小学校へ来ていただく引取りを行いました。災害はいつ起こるかわかりません。落ち着いて安全に行動ができるように心掛けましょう。

子どもはかけがえのない存在であり、地域にとっても大切な存在です。大人たちが大事に思い、心配し、見守ってくれていることや、もし何か事故があると、みんなが悲しむことを、子どもたちには日頃から話しています。そのことが小学校以降、“**自分の命を自分で守ること**”にもつながります。

「あ」さごはん

脳は、寝ている間も働いているため、起きたときにご飯を食べて栄養素を補給する必要があります。

『早寝・早起き・朝ご飯』しっかりよく噛んで食べる習慣をつけましょう。

令和5年度 幼稚園関係者委員会

幼稚園の運営について、ご意見やご助言をいただきます。

今年度お世話になる委員さんは次の方々です。

- ・諏訪部 一美 様 （橘北地区自治会連合会 会長）
- ・石塚 ミドリ 様 （橘北地区民生委員児童委員協議会 会長）
- ・内田 佳織 様 （橘北地区主任児童委員）
- ・岸 敏江 様 （橘北地区主任児童委員）
- ・小宮 和子 様 （家庭菜園研究会）
- ・石井 邦男 様 （家庭菜園研究会）
- ・大須賀 剛 様 （下中小学校 校長）
- ・石塚 勝巳 様 （下中幼稚園 PTA 会長）

★一年間よろしくお願いいたします。

幼稚園教育へのご理解とご協力をありがとうございます。
これからも、下中の豊かな自然を感じ、地域の方の温かな心にふれながら、子どもたちが様々な活動ができることに感謝をし、学びを深めていきたいと思っております。楽しい夏休みを過ごしてくださいね！

